

市長コメント

映画監督 大林宣彦様の御逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、衷心より哀悼の誠を捧げます。

故人は、御自身の映画作品や講演会を通して、戦争の愚かさと平和の尊さを訴え続けてこられました。映画で過去は変えられないが、未来を変える力はあるとの信念の下、今を生きる私たちに過去の教訓から何を学び、どう生きるかの示唆を与える数多くの作品を届けていただきました。決して戦争を起こさない理想の世界を目指し、全力を尽くすことが、故人の遺志を受け継ぐことになると思います。

ここに改めて御生前の御功績に対し、深く敬意を表しますとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

令和2年（2020年）4月11日

広島市長 松井 一實